

尼崎から問う 性暴力被害者支援とは

2013年4月1日に神戸で開設した「性暴力被害者支援センター・神戸」は、兵庫県立塚口病院の協力を得て尼崎へ移転することになり、名称も「性暴力被害者支援センター・ひょうご」と改めました。そこで開設後1年間の取り組みの報告とともに、これからの活動をさらに発展させていくために、当センターの役割を考えていきたいと思えます。

そして、かねてより虐待問題に積極的に取り組んでこられた塚口病院との連携により、今後相談が増加すると思われる、性虐待を受けた子ども達へのこころのケアについて広く知っていただくため、下記の内容で公開講座を開催いたします。

皆さまのご参加をお待ちしております。

「性暴力被害者支援センターとは～1年間の活動を振り返って」

田口 奈緒（「性暴力被害者支援センター・ひょうご」代表 産婦人科医）

「性虐待が与える心身への影響とその回復

～子どもたちのSOSを受けとめるために～

亀岡 智美（兵庫県こころのケアセンター 精神科医）

- 日時：2014年5月25日（日） 13：00～16：30（開場12：30）
場所：尼崎市女性センター・トレピエ 視聴覚室（会場案内は裏面）
対象：性暴力被害者支援に関わる方、または関心のある方、など
資料代：2000円（正会員は無料）
定員：80人（申込み受け付け先着順。定員になり次第締め切ります。）

主催：性暴力被害者支援センター・ひょうご（旧：性暴力被害者支援センター・神戸）

共催：尼崎市女性センター・トレピエ

【お問合せ・お申込み先】性暴力被害者支援センター・ひょうご

FAX:06-6421-0990 Email:sshien@1-kobe.com

お申し込み方法は裏面をご覧ください。